



# 一本道

相良中学校通信No.6

令和5年5月17日

校長 吉田憲一

## 1 体育大会、前進した先の「全力で輝く姿」

5月14日、晴天の中、4年ぶりに制限を設けず体育大会が行われました。閉会宣言で、生徒会副会長の椎葉もかさんが次のように語りました。「悔いの残らないよう自分の全力を出し切ることができましたか。勝ち負けはすべてではありません。今日前進した一步一步を活かし、次の更なる歩みへつなげていきましょう。」この言葉がすべてを物語っています。12種目全てで、生徒の「全力で輝く姿」を見ることができました。



## 2 体育大会で、生徒会が中心となり全校生徒でサプライズ

5月14日、体育大会の始めの種目「全校ダンス」が終わったところで、生徒会がマイクを握り、サプライズが始まりました。今年還暦を迎えられる2名の先生に、花束を贈呈し、全校生徒一緒に記念撮影が行われました。生徒会長宮原いっしん君の発案で、生徒会が中心となり企画し、秘密に全校生徒で打ち合わせを行い、このサプライズになりました。生徒たちのこの気配り・心配り、そして考動力、素敵です。



## 3 体育大会、生徒の全力で輝く姿が、保護者の心をも輝かせた

5月16日、朝からあいさつ運動していると、車が1台止まり、保護者の方が窓を

開けて話してられました。「体育大会とても楽しかったです。ありがとうございました。」とても嬉しい一言でした。生徒たちの全力で輝く姿が、保護者の皆様の心をも輝かすことができたのではないかと考えております。ご声援ありがとうございました。



## 4 体育大会での成長や学びを、授業等の日常に活かす

5月17日、ある先生から、「体育大会が終わり、学習意欲が心配だったけど、浮かれることもなく、落ち込むこともなく、いい具合で授業中、落ち着いて学んでいます。とてもいいです。」との言葉がありました。私も授業を参観していて感じました。体育大会という行事で成長したこと、学んだことを、授業等の「日常」に活かしてほしいと思っています。2年2組のホワイトボードに舩瀬先生から、メッセージが書かれていました。まさに、その通りです。



相良中HPへ

